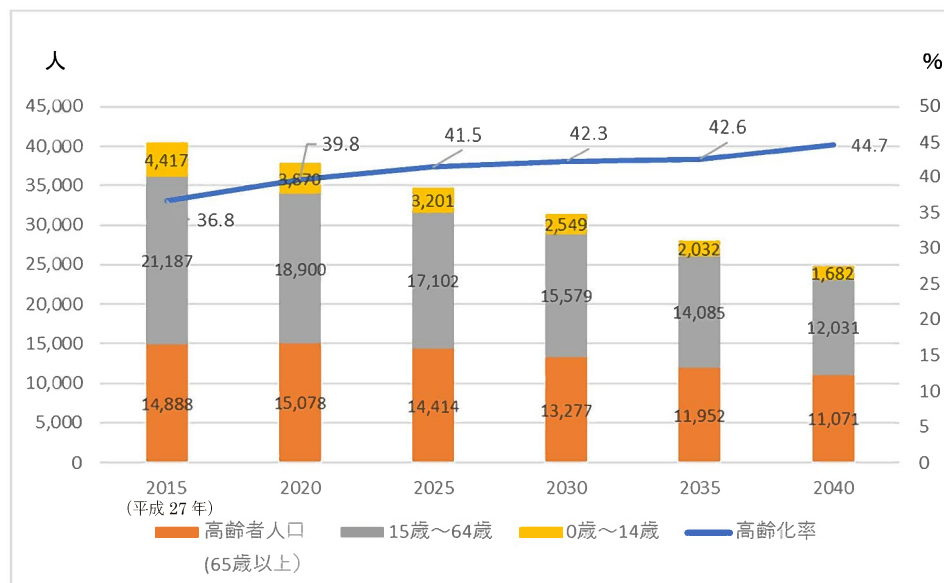


第2章 臼杵市の概況と特性

1. 人口構成

平成27年度の住民基本台帳による、臼杵市の総人口は40,492人でしたが、平成30年4月1日現在の人口は39,150人となり減少しています。また平成30年4月1日現在の高齢化率は38.6%であり毎年高齢化率は高くなっており、人口減少と高齢化が続く見込みです（図表1）。

図表1 人口の推移と推計



資料：臼杵市「住民基本台帳」人口より推計

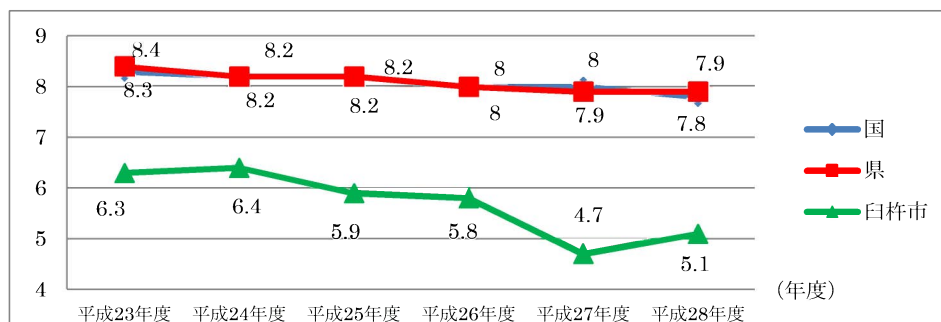
2. 健康に関する概況

1) 出生

①出生率の推移

平成28年の臼杵市の出生率は、5.1と全国平均の7.8、県平均の7.9に比べ低く少子化が顕著になっています（図表2）。

図表2 臼杵市の出生率の推移



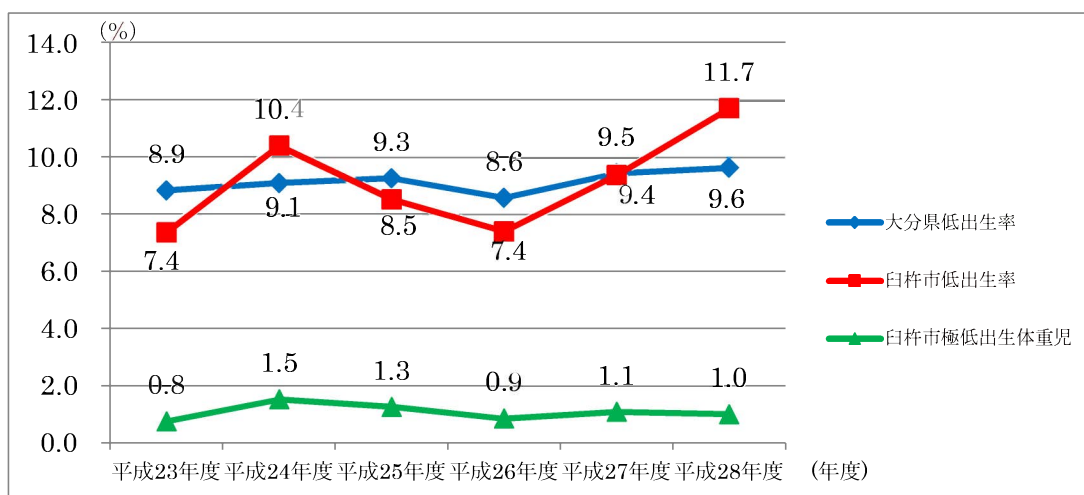
資料：保健所報

※出生率：人口1,000人当りの年間の出生児数の割合をいう。

近年、出生の時の体重が、2,500 g 未満の低出生体重児については、神経学的・身体的合併症の他、成人後に糖尿病や高血圧等の生活習慣病を発症しやすいとの報告が出ています。

臼杵市の低出生体重児の出生率は、平成 28 年 11.7%であり大分県と比較して多いです。また、体重 1,500 g 未満の極低出生体重児の出生も毎年あります。臼杵市では、毎年 7～10%の児が低体重の状態で出生していることから、妊娠前・妊娠期の心身の健康づくりを行う必要があります（図表 3）。

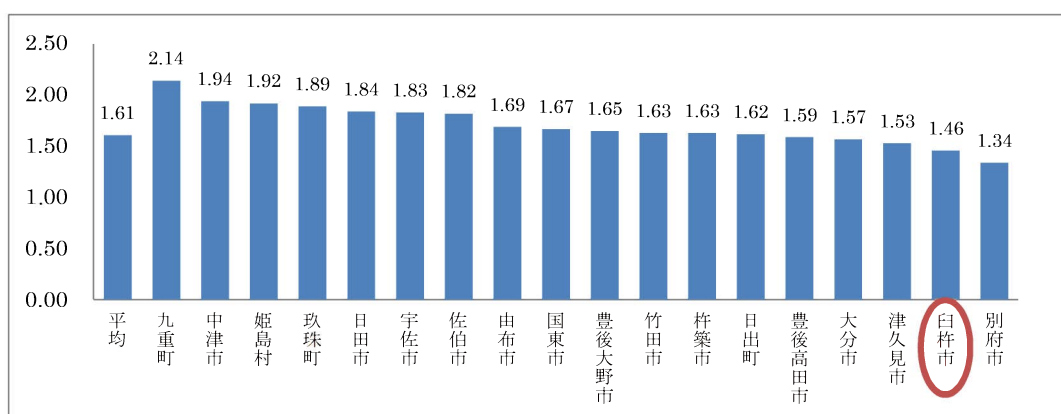
図表 3 低出生体重児・極低出生体重児の割合の推移



資料：保健所報
 *低出生体重児：出生時の体重が 2,500 g 未満の新生児
 *極低出生体重児：出生時の体重が 1,500 g 未満の新生児

臼杵市の平成 24 年～平成 28 年の合計特殊出生率は 1.46 となっており、大分県の 1.61 を下回り、県下で 2 番目に低くなっています(図表 4)。

図表 4 市町村別合計特殊出生率（平成 24 年～平成 28 年）



資料：保健所提供

*合計特殊出生率：合計特殊出生率は、出生数や女子人口の少なさに起因する偶然性の影響により、数値が不安定になる問題があるため 5 年間の平均として算出することにより、地域間の比較が可能な指標としています。（15～49 歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。）

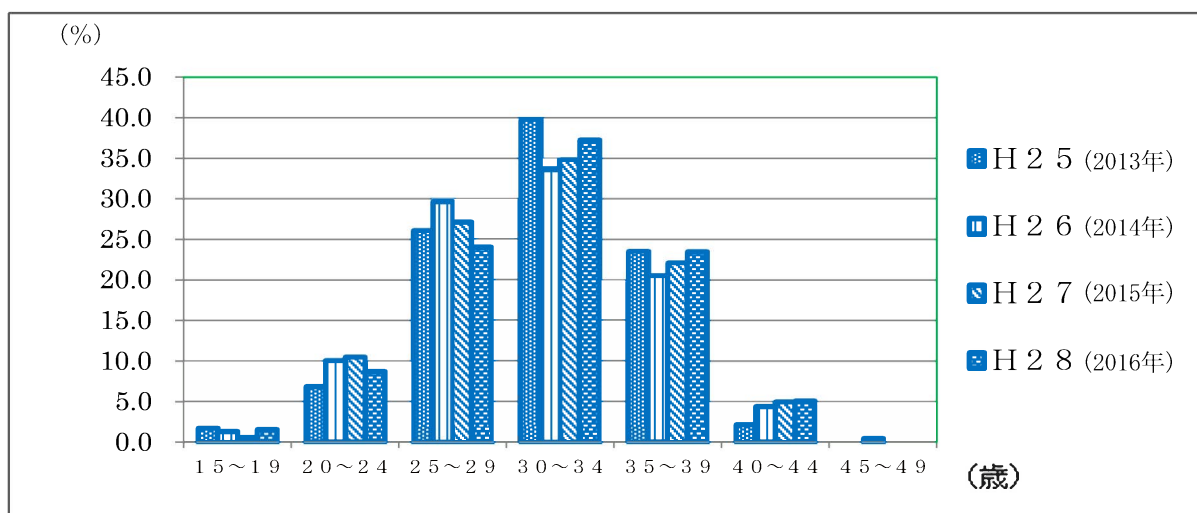
②晩婚化、晩産化の進行

日本人の平均初婚年齢は2016（平成28）年で、夫が31.1歳、妻が29.4歳となっており、1985（昭和60）年と比較すると、夫は2.9歳、妻は3.9歳上昇しており晩婚化が進んでいます。

また、臼杵市の出生時の母親の平均年齢を出生順位別にみると、2016年においては、第1子が30.7歳、第2子が32.6歳、第3子が33.6歳と上昇傾向が続いており、1985年と比較すると第1子では4.0歳、第2子では3.5歳、第3子では2.2歳それぞれ上昇しており、出産の高年齢化が進んでいます。

平成28年では、臼杵市の母の出産年齢は、30歳～34歳が最も多く、次に25歳～29歳（年々減少）、35歳～39歳（年々増加）の順になっています。若い20歳～24歳は少なくなっており、高年齢出産が年々増えています（図表5）。

図表5 母の出産年齢



資料：保健所提供

2) 死亡

平成28年の死亡率（人口10万対）をみると、全国、大分県、臼杵市とも第1位は悪性新生物、第2位は心疾患となっており、臼杵市はいずれも国・県と比較してより高くなっています。（図表6-1）

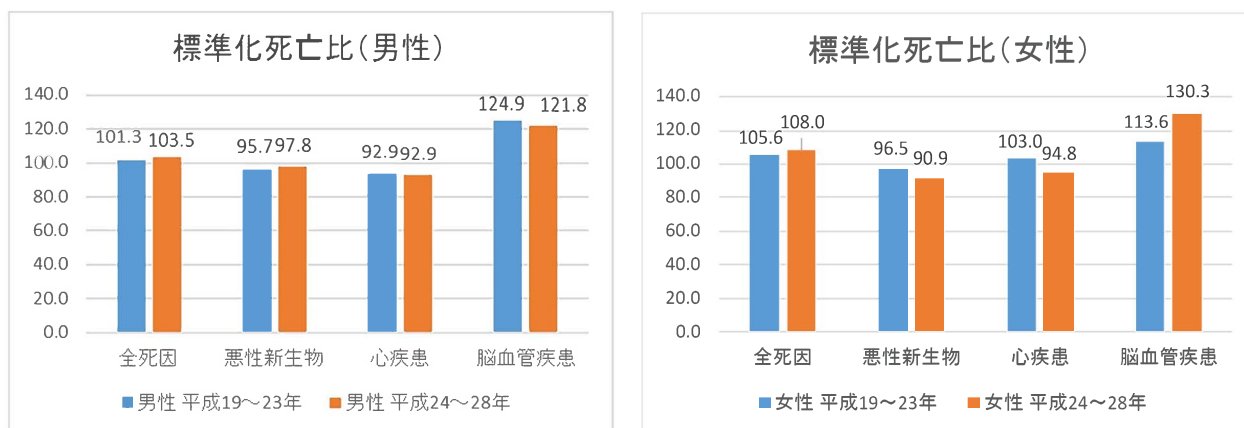
また、標準化死亡比（以下「SMR」（※）という。）でみると、臼杵市では男女ともに脳血管疾患が有意に高くなっています（図表6-2）。

図表 6-1 主要死因別死亡率（人口 10 万対）

	全国		大分県		臼杵市	
	平成 23 年	平成 28 年	平成 23 年	平成 28 年	平成 23 年	平成 28 年
総数	993.1	1046.0	1167.0	1240.0	1448.0	1659.3
悪性新生物	291.5	298.3	325.9	312.7	386.5	438.4
心疾患	154.5	158.4	177.5	181.9	227.5	241.5
脳血管疾患	98.2	87.4	117.7	106.3	183.5	160.2
肺炎	98.9	95.4	121.1	127.5	127.2	173.3
老衰	41.4	74.2	48.2	80.4	100.3	126.0
不慮の事故	47.1	30.6	42.6	44.2	48.9	55.1
自殺	22.9	16.8	21.2	16.9	19.6	15.8
腎不全	19.4	19.7	25.6	29.7	12.2	36.8
慢性閉塞性肺疾患	13.2	12.5	17.8	17.0	19.6	21.0
肝疾患	13.0	12.6	12.5	14.7	9.8	7.9
大動脈瘤及び解離	12.4	14.5	13.4	17.4	9.8	15.8
糖尿病	11.6	10.8	11.9	14.1	12.2	21.0
高血圧性疾患	5.6	5.5	8.6	7.4	0.0	2.6
結核	1.7	1.5	1.8	1.4	2.4	－
喘息	1.6	1.2	1.9	2.2	9.8	26.3
その他	168.5		228.3		278.8	

資料：厚生労働省「人口動態統計」、大分県「公衆衛生年鑑」

図表 6-2 標準化死亡比（SMR） 平成 19～23 年 と 平成 24～28 年



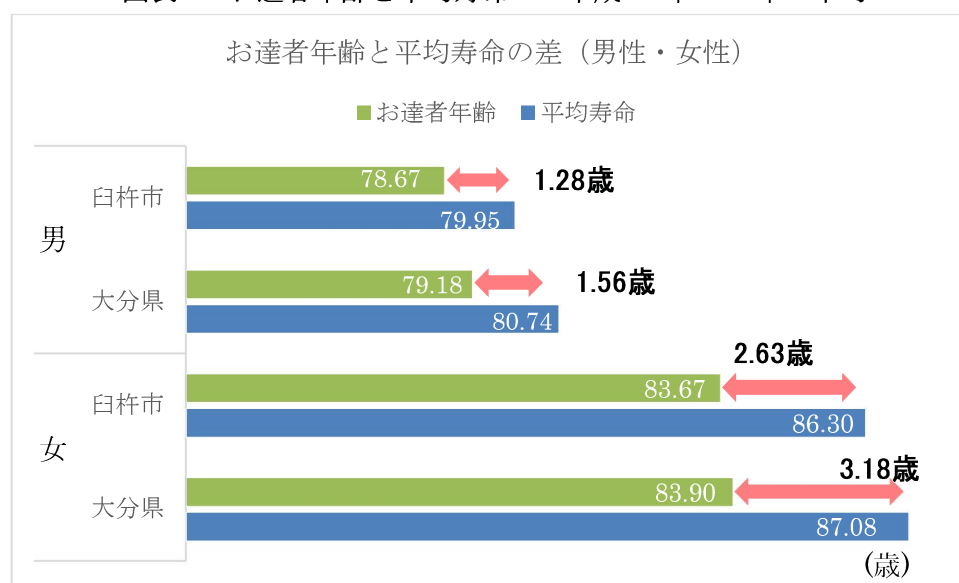
資料：保健所報

(*) 標準化死亡比（SMR）とは、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示します。主に、小地域の比較に用いられ、全国を 100（基準値）として、100 より大きい値はその地域の死亡状況は全国より悪く、100 より小さい値は全国より良いということを示します。

3) お達者年齢と平均寿命

男性の平均寿命は、臼杵市は 79.95 歳、大分県は 80.74 歳、女性の平均寿命は、臼杵市は 86.30 歳、大分県は 87.08 歳となっています。男性のお達者年齢は、臼杵市は 78.67 歳、大分県は 79.18 歳、女性のお達者年齢は、臼杵市は 83.67 歳、大分県は 83.90 歳となっています。平均寿命との差（お達者年齢）は、男性では臼杵市は 1.28 歳、大分県は 1.56 歳、女性では臼杵市は 2.63 歳、大分県は 3.18 歳となっています。臼杵市のお達者年齢と平均寿命は、男女ともに県平均より短く、いつまでも健康で自立した生活を送ることのできる健康寿命の延伸を図っていく必要があります（図表 7）。

図表 7 お達者年齢と平均寿命 平成 24 年～28 年の平均



資料：大分県中部保健所「わたしのまちの健康プロフィール」H30.4

『平均寿命』は、0 歳の子どもの何年生きられるかを示すものであり、都道府県の数値は国が 5 年毎に公表しています。市町村の平均寿命も 5 年毎に国が算出していますが、大分県では独自に算出（※1）し、毎年公表（※2）しています。

『健康寿命』は、健康で過ごせる期間を示したものです。国が算出する「健康寿命」は、国民生活基礎調査の結果を基に、「日常生活に制限のない期間」を算出したもので、全国値と都道府県の値が 3 年に 1 回公表されます。平均寿命と健康寿命の差は、健康ではない期間を意味するので、この期間をなるべく短くする必要があります。市町村では人口規模の小さく、国と同様の調査による「健康寿命」の算出は困難なため、類する指標として『お達者年齢』（※3）を大分県が毎年公表（※2）しています。

※1 「毎月流動人口調査報告」等から算出

※2 人口規模が小さく単年度では精度が低くなるため、5 年間平均値を使用

※3 「要介護 2 以上に認定を受けていない方」を健康として定義

4) 国民健康保険

(1) 医療費の状況

①国民健康保険加入者の状況

臼杵市の国民健康保険加入者は、全国や大分県と比較して、加入率はやや高くなっています。また、加入者のうち、前期高齢者(65歳～74歳)が占める割合も高く、今後も高齢化の進展により、さらにその傾向が強まると予測されます(図表8)。

図表 8

	人口総数	国保被保険者数		国保被保険者 平均年齢
			加入率	
全国	125,640,987 人	31,587,591 人	25.6%	51.1 歳
大分県	1,155,327 人	279,682 人	24.2%	53.6 歳
同規模	33,322 人	8,361 人	25.1%	54.5 歳
臼杵市	38,732 人	9,921 人	25.6%	56.2 歳

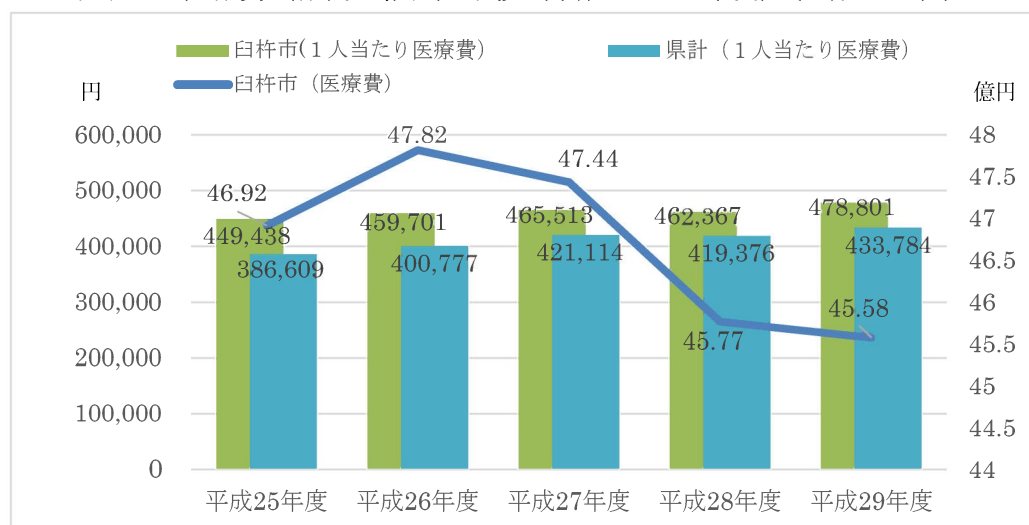
資料：H29 KDB（健診・医療・介護データからみる地域の健康課題）

②医療費の状況

一般的に高齢者になるほど、受療率は高くなり、医療費も増大するため、予防可能な生活習慣病の発症予防と重症化予防に努める必要があります。

臼杵市の国民健康保険加入者の一人あたりの医療費（一般＋退職）は、大分県と比較して高い状況です（図表9）。

図表 9 医療費（療養の給付）推移（平成 25～29 年度）（一般＋退職）



資料：国民健康保険事業年報

③高額な医療費の状況

1月当たり80万円以上の医療費となる高額レセプトは、平成29年度において736件あり、全体の件数・費用とも増加しています。増加の背景には、がんや精神疾患、予防が難しい疾患である難病、ウイルス性肝炎等の疾患があります。また予防可能な脳血管疾患も件数・費用ともに増加傾向ですが、虚血性心疾患の件数・費用は減少傾向にあります（図表10）。

図表10 予防可能な脳血管疾患・虚血性心疾患の医療費（レセプト）の分析

年度	全体 ※対象:80万円以上/件		予防可能な疾患			
			脳血管疾患		虚血性心疾患	
	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
平成25年度	656件	9億0616万円	74件	8653万円	57件	1億0093万円
平成29年度	736件	9億1523万円	107件	1億2555万円	53件	7750万円
比較	80件	907万円	33件	3903万円	△4件	△2344万円

資料：臼杵市国保データベース（KDB）

④透析医療費の状況

臼杵市の更生医療等の申請状況による人工透析導入患者数は、平成24年度136人から平成29年度112人に減っています（図表11）。また新規人工透析導入患者数は減少傾向にあり、また新規人工透析導入患者の原因疾患のうち糖尿病性腎症については増加の抑制が確認されています（図表12）。

人工透析導入患者のうち、国保加入者における人工透析のレセプトを分析すると、糖尿病性腎症の患者数及び費用額が全体の約半数以上を占めています。さらに、脳血管疾患や虚血性心疾患を併せ持っている人も約3割から4割ほどいます（図表13）。

人工透析治療は、血液透析の場合は週に3日、1回4時間もの時間を要します。そのため、患者の中には転職や離職に至る人や体力の低下から介護保険の対象となる人もおり、個人の生活の質（QOL）に大きな影響を及ぼします。

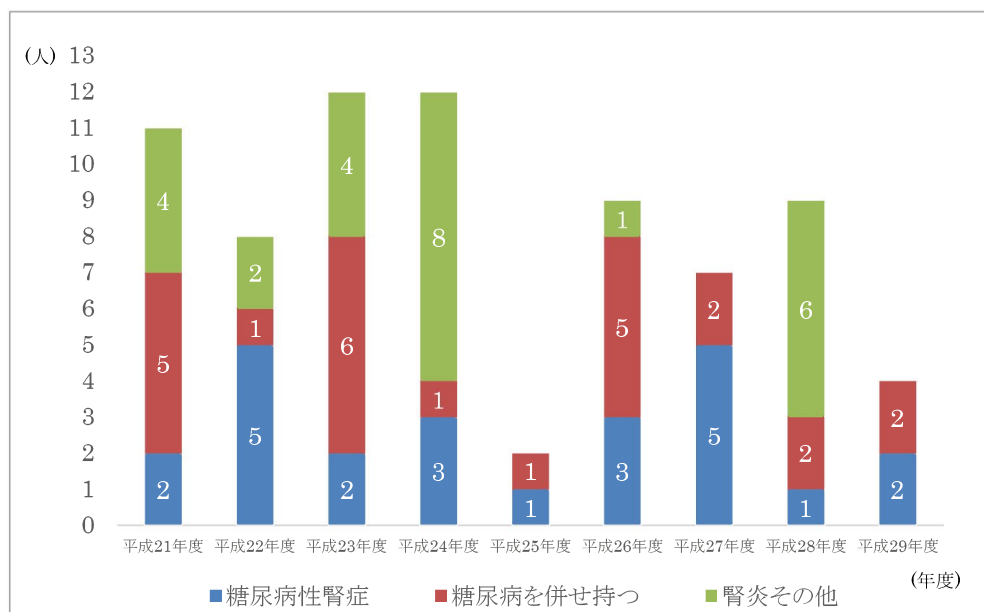
図表11 保険者別人工透析人数

	平成24年度	平成29年度
国保一般	59	29
社保	43	28
後期高齢	34	55
合計	136	112

（人）

資料：更生医療・身体障害者手帳・国民健康保険・後期高齢者医療

図表 12 国保の新規透析患者数の推移



資料：臼杵市国民健康保険

図表 13 長期化する疾患である人工透析の国保レセプト分析

年度	人工透析全体		糖尿病性腎症		脳血管疾患		虚血性心疾患	
	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
平成25年度	631件	2億8433万円	263件	1億1930万円	177件	9473万円	344件	1億6549万円
平成29年度	440件	2億0231万円	270件	1億2914万円	117件	6957万円	199件	1億0062万円
比較	△191件	△8202万円	7件	984万円	△60件	△2515万円	△145件	△6487万円

資料：臼杵市国保データベース（KDB）

(2) 特定健康診査・特定保健指導の状況

生活習慣病の発症予防、重症化予防の最も重要な取組である、医療保険者による特定健康診査（以下：特定健診）・特定保健指導は平成29年度の法定報告で、受診率47.2%、保健指導率80.7%で、国・県平均よりも高い状況です。

① 特定健康診査

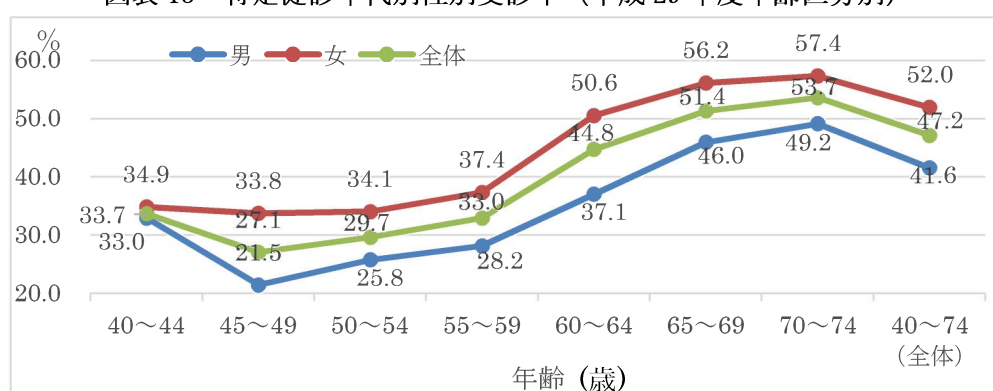
生活習慣病の発症予防、重症化予防の取組の第一歩は、自分の体の状態を知ることから始まります。臼杵市では、特定健診受診率を国が定める60%を目標に、健診の受診勧奨を行ってきました。受診率は、増加傾向ですが（図表14）、性別・年齢別の受診率をみると、いずれの年代も男性の受診率が低い状況です。特に40歳代前半以外の60歳未満の男性の受診率が20%台で低く、その中でも40歳代後半の男性は21.5%と全体と比べ特に低い状況で、働き盛り世代の受診率向上が課題となっています。40歳代前半の受診率は、国保40歳ドックを実施し、健診受診の定着を図っていることから、60歳未満の他の年代よりも、受診率が高い傾向となっています（図表15）。

図表 14 特定健診受診率の推移（目標値は第 1 期特定健診・特定保健指導実施計画より）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
目標値	50.0%	53.0%	55.0%	57.0%	60.0%
大分県平均受診率	39.7%	40.2%	41.5%	40.9%	41.3%
臼杵市受診率	43.2%	45.7%	46.5%	48.1%	47.2%
対象者数（人）	8,105	8,042	7,739	7,456	7,234
受診者数（人）	3,505	3,674	3,599	3,585	3,418

資料：臼杵市国民健康保険

図表 15 特定健診年代別性別受診率（平成 29 年度年齢区分別）



資料：臼杵市国民健康保険

生活習慣病に関連する健診項目の有所見割合で、平成 28 年度のメタボリックシンドロームの該当者割合は、平成 24 年度と比較して、ほぼ変化はありませんが、メタボリックシンドローム予備軍の該当者割合は減少しています。また、平成 28 年度の健診結果有所見割合を県平均と比較すると、ほとんどの項目で県平均を下回っていますが、血糖（空腹時血糖 110mg/dl 以上および 126mg/dl 以上）と、腎機能の eGFR60 未満に該当する割合は県平均より高くなっています（図表 18）。今後も発症予防及び重症化予防の取組を継続していく必要があります。また、特定健康診査の受診回数別の健診結果を見てみると、初めての受診者は、すべての健診データが継続受診者より悪い状況です（図表 16）。よって、新規受診者への受診勧奨と共に継続受診の必要性についても周知していくことが、生活習慣病の発症予防、重症化予防のために重要です。

図表 16 平成 29 年度特定健診受診者の受診回数別結果

受診勧奨値のうちガイドラインを踏まえた受診勧奨対象者 (40-74歳)					全体		継続受診者 過去に1回以上 受診がある者		H29年度 初めて受診者	
受診者数					3546		3304		242	
項目				基準値	人数	割合	人数	割合	人数	割合
身体の大きさ		B M I		25以上	1021	28.8%	936	28.3%	85	35.1%
		腹囲		85or90以上	1049	29.6%	962	29.1%	87	36.0%
血管が痛む (動脈硬化の 危険因子)	内臓脂肪	中性脂肪		400以上	27	0.8%	22	0.7%	5	2.1%
		H D L コレステロール		34以下	28	0.8%	26	0.8%	2	0.8%
	インスリン抵抗性	血糖	空腹時血糖	126以上	196	5.5%	178	5.4%	18	7.4%
			H b A 1 c (N G S P)	6.5以上	369	10.4%	336	10.2%	33	13.6%
			(再掲)		141	4.0%	127	3.8%	14	5.8%
	血管を傷つける	血圧	収縮期	160以上	133	3.8%	117	3.5%	16	6.6%
			拡張期	100以上	57	1.6%	48	1.5%	9	3.7%
			(再掲)		23	0.6%	18	0.5%	5	2.1%
その他の動脈硬化危険因子		L D L コレステロール		160以上	426	12.0%	376	11.4%	50	20.7%
腎機能		尿蛋白		2+以上	38	1.1%	34	1.0%	4	1.7%
		尿酸		9.0以上	27	0.8%	23	0.7%	4	1.7%
		eGFR		70歳以上：39以下 40-69歳：49以下 39歳まで：59以下	116	3.3%	103	3.1%	13	5.4%
肝機能		A L T (G P T)		101以上	0	0	0	0.0%	0	0.0%

資料：臼杵市国保特定健診結果

② 特定保健指導

健診結果から自分の体、とりわけ血管にどのような変化が起きているのかを具体的にイメージしたうえで、将来的な自分の体の状態を予測し、自らの生活習慣と結び付けて改善の方策を考える機会として、特定保健指導を実施しています。

平成 29 年度の特定保健指導実施率は、80.7%です。生活習慣病を予防するためには、より実施率を上げていくとともに、生活習慣病の重症化予防の観点から、特に脳血管疾患や虚血性心疾患などの発症に影響を及ぼす、糖尿病及び高血圧等の重症化を予防するための訪問指導の強化を図っていく必要があります（図表 17）。

図表 17 特定保健指導率の推移（目標値は第 1 期特定健診・特定保健指導実施計画より）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
目標値	57.0%	59.0%	61.0%	63.0%	65.0%
大分県平均実施率	33.8%	37.4%	37.6%	39.0%	40.6%
臼杵市実施率	48.5%	70.3%	81.4%	74.3%	80.7%
対象者数（人）	344	360	360	342	362
受診者数（人）	167	253	293	254	292

資料：臼杵市国民健康保険

図表 18 平成 28 年度 健診結果市町村・H24 年度比較 (全体)

順位	健診受診者数 (受診率%)				メタボリック該当者						メタボリック予備軍						順位
	平成28年度				平成24年度						平成28年度						
	市町村名	健診対象 者数	受診人数	割合	市町村名	人数	割合	市町村名	人数	割合	市町村名	人数	割合	市町村名	人数	割合	
1	姫島村	593	416	70.2%	豊後高田市	614	26.2%	姫島村	101	24.3%	姫島村	78	15.8%	国東市	464	13.0%	1
2	国東市	6,074	3,561	58.6%	由布市	918	22.2%	由布市	748	22.7%	日出町	291	13.7%	中津市	610	12.7%	2
3	由布市	5,774	3,290	57.0%	国東市	890	21.6%	豊後高田市	479	22.2%	豊後大野市	508	13.1%	豊後高田市	272	12.6%	3
4	豊後高田市	4,299	2,155	50.1%	宇佐市	942	21.1%	国東市	789	22.2%	竹田市	364	12.9%	姫島村	52	12.5%	4
5	竹田市	4,954	2,434	49.1%	杵築市	640	20.2%	宇佐市	820	20.4%	杵築市	409	12.9%	竹田市	302	12.4%	5
6	杵築市	5,857	2,854	48.7%	姫島村	100	20.2%	豊後大野市	660	20.1%	国東市	531	12.9%	九重町	111	12.4%	6
7	臼杵市	7,473	3,592	48.1%	豊後大野市	765	19.7%	別府市	1,433	19.3%	中津市	647	12.7%	日田市	530	12.0%	7
8	豊後大野市	6,850	3,281	47.9%	津久見市	364	19.6%	杵築市	539	18.9%	日田市	585	12.6%	由布市	388	11.8%	8
9	津久見市	3,489	1,595	45.7%	別府市	1,925	19.4%	津久見市	301	18.9%	豊後高田市	293	12.5%	日出町	216	11.8%	9
10	佐伯市	15,091	6,373	42.2%	九重町	213	17.5%	日出町	318	17.4%	九重町	150	12.3%	大分市	2,710	11.5%	10
11	九重町	2,142	898	41.9%	大分県	15,390	17.3%	大分県	13,477	17.3%	別府市	1,181	11.9%	大分県	8,960	11.5%	11
12	日出町	4,521	1,832	40.5%	日出町	355	16.7%	竹田市	417	17.1%	宇佐市	531	11.9%	別府市	854	11.5%	12
13	大分県	192,187	77,740	40.5%	竹田市	465	16.4%	中津市	805	16.8%	大分県	10,582	11.9%	豊後大野市	367	11.2%	13
14	宇佐市	9,955	4,018	40.4%	臼杵市	650	16.0%	臼杵市	584	16.3%	佐伯市	812	11.7%	宇佐市	447	11.1%	14
15	玖珠町	3,192	1,278	40.0%	佐伯市	1,084	15.6%	佐伯市	1,030	16.2%	由布市	484	11.7%	佐伯市	694	10.9%	15
16	別府市	18,783	7,444	39.6%	中津市	793	15.5%	玖珠町	202	15.8%	臼杵市	435	11.5%	津久見市	169	10.9%	16
17	日田市	12,363	4,429	35.8%	大分市	3,883	14.9%	九重町	139	15.5%	大分市	2,917	11.2%	杵築市	292	10.2%	17
18	中津市	13,631	4,802	35.2%	玖珠町	220	13.3%	日田市	656	14.8%	玖珠町	174	10.5%	臼杵市	356	9.9%	18
19	大分市	67,146	23,488	35.0%	日田市	614	13.2%	大分市	3,456	14.7%	津久見市	192	10.3%	玖珠町	126	9.9%	19

資料：保連合会端末 (MAP システムより) H28 年度

順位	空腹時血糖値						血圧						順位	
	100mg/dl以上			【再掲】126mg/dl以上			収縮期			拡張期血圧				
	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)		市町村名
1	中津市	35.3%		中津市	7.9%	豊後高田市	60.4%	豊後高田市	38.3%	姫島村	29.1%	姫島村	15.6%	1
2	臼杵市	30.6%		日田市	5.7%	宇佐市	54.7%	宇佐市	31.1%	豊後高田市	23.3%	豊後高田市	14.6%	2
3	日田市	28.9%		宇佐市	5.0%	佐伯市	53.0%	姫島村	28.4%	日出町	22.8%	日出町	11.8%	3
4	宇佐市	28.8%		臼杵市	4.8%	大分市	49.9%	日出町	27.3%	玖珠町	21.7%	佐伯市	11.8%	4
5	杵築市	27.9%		杵築市	4.7%	日出町	47.2%	大分市	27.2%	佐伯市	20.4%	宇佐市	11.4%	5
6	佐伯市	25.0%		津久見市	4.3%	別府市	47.1%	別府市	26.5%	宇佐市	19.4%	玖珠町	11.3%	6
7	津久見市	24.7%		豊後高田市	4.1%	姫島村	46.9%	佐伯市	26.2%	九重町	19.2%	中津市	11.1%	7
8	別府市	22.9%		大分県	3.7%	日田市	46.6%	大分県	24.9%	日田市	18.8%	九重町	10.7%	8
9	大分市	22.8%		佐伯市	3.7%	大分県	46.4%	中津市	24.8%	中津市	18.6%	別府市	10.0%	9
10	豊後高田市	21.9%		大分市	3.6%	津久見市	46.0%	杵築市	24.7%	大分市	18.5%	杵築市	9.8%	10
11	大分県	21.8%		別府市	3.6%	中津市	45.3%	日田市	24.3%	杵築市	18.3%	大分県	9.7%	11
12	国東市	21.7%		国東市	3.3%	杵築市	44.6%	国東市	24.2%	大分県	18.3%	大分市	9.3%	12
13	日出町	14.8%		竹田市	2.1%	国東市	44.5%	津久見市	22.6%	別府市	18.0%	日田市	9.2%	13
14	竹田市	9.6%		日出町	2.1%	由布市	43.2%	由布市	21.3%	国東市	17.8%	国東市	8.5%	14
15	豊後大野市	8.4%		豊後大野市	1.2%	玖珠町	38.6%	九重町	19.5%	津久見市	16.4%	津久見市	8.5%	15
16	姫島村	4.6%		姫島村	0.7%	豊後大野市	38.2%	玖珠町	19.4%	由布市	16.1%	由布市	7.9%	16
17	玖珠町	1.3%		玖珠町	0.3%	竹田市	36.7%	豊後大野市	18.4%	豊後大野市	16.0%	臼杵市	7.7%	17
18	由布市	1.0%		由布市	0.2%	九重町	35.3%	臼杵市	17.0%	竹田市	15.1%	竹田市	7.0%	18
19	九重町	0.0%		九重町	0.0%	臼杵市	33.0%	竹田市	16.1%	臼杵市	12.5%	豊後大野市	6.9%	19

資料：保連合会端末 (MAP システムより) H28 年度

順位	LDLコレステロール				肝機能 ALT (GTP)				腎機能 eGFR				順位		
	120mg/dl以上		【再掲】140mg/dl以上		31以上		【再掲】101以上		60未満		【再掲】50未満			【再掲】40未満	
	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)		市町村名	割合 (%)
1	宇佐市	57.5%	宇佐市	32.2%	姫島村	17.3%	九重町	0.4%	大分市	25.4%	津久見市	9.5%	津久見市	5.7%	1
2	日田市	57.1%	日田市	30.9%	由布市	15.3%	津久見市	0.4%	臼杵市	23.7%	大分県	7.9%	大分県	4.1%	2
3	玖珠町	56.4%	別府市	30.5%	別府市	14.8%	中津市	0.4%	別府市	23.6%	由布市	6.9%	由布市	3.3%	3
4	別府市	56.1%	豊後高田市	30.5%	玖珠町	14.7%	由布市	0.4%	大分県	23.5%	臼杵市	6.6%	竹田市	2.2%	4
5	豊後高田市	55.1%	玖珠町	30.0%	佐伯市	14.2%	別府市	0.4%	津久見市	22.6%	大分市	6.5%	中津市	2.2%	5
6	大分市	54.5%	大分市	29.5%	中津市	13.9%	豊後大野市	0.4%	佐伯市	21.9%	別府市	6.0%	豊後高田市	2.0%	6
7	九重町	54.2%	九重町	29.1%	九重町	13.7%	国東市	0.4%	由布市	21.0%	佐伯市	5.8%	臼杵市	2.0%	7
8	大分県	53.0%	中津市	28.1%	国東市	13.6%	玖珠町	0.4%	豊後大野市	21.0%	豊後大野市	5.8%	大分市	2.0%	8
9	中津市	53.0%	大分県	27.9%	杵築市	13.6%	日田市	0.4%	国東市	20.6%	国東市	5.7%	国東市	1.8%	9
10	姫島村	51.7%	国東市	26.2%	大分県	13.5%	宇佐市	0.4%	豊後高田市	19.7%	中津市	5.5%	佐伯市	1.7%	10
11	佐伯市	51.0%	佐伯市	26.0%	臼杵市	13.4%	大分県	0.3%	宇佐市	19.6%	豊後高田市	5.4%	別府市	1.7%	11
12	国東市	50.7%	由布市	25.6%	津久見市	13.2%	豊後高田市	0.3%	中津市	19.6%	宇佐市	5.2%	姫島村	1.7%	12
13	竹田市	50.7%	杵築市	25.3%	日出町	13.0%	佐伯市	0.3%	竹田市	17.7%	竹田市	4.9%	日田市	1.7%	13
14	日出町	50.6%	竹田市	25.1%	大分市	13.0%	臼杵市	0.3%	杵築市	17.5%	玖珠町	4.6%	宇佐市	1.6%	14
15	杵築市	50.6%	日出町	24.6%	豊後大野市	12.8%	大分市	0.3%	日田市	17.3%	日田市	4.4%	豊後大野市	1.5%	15
16	由布市	50.1%	姫島村	24.5%	宇佐市	12.7%	杵築市	0.3%	玖珠町	15.4%	杵築市	4.2%	杵築市	1.1%	16
17	津久見市	47.6%	津久見市	23.4%	豊後高田市	12.6%	日出町	0.3%	日出町	14.8%	姫島村	4.1%	九重町	1.0%	17
18	豊後大野市	47.0%	豊後大野市	23.0%	竹田市	12.6%	姫島村	0.2%	九重町	14.8%	九重町	3.8%	玖珠町	0.8%	18
19	臼杵市	46.5%	臼杵市	20.9%	日田市	12.4%	竹田市	0.2%	姫島村	13.5%	日出町	3.4%	日出町	0.5%	19

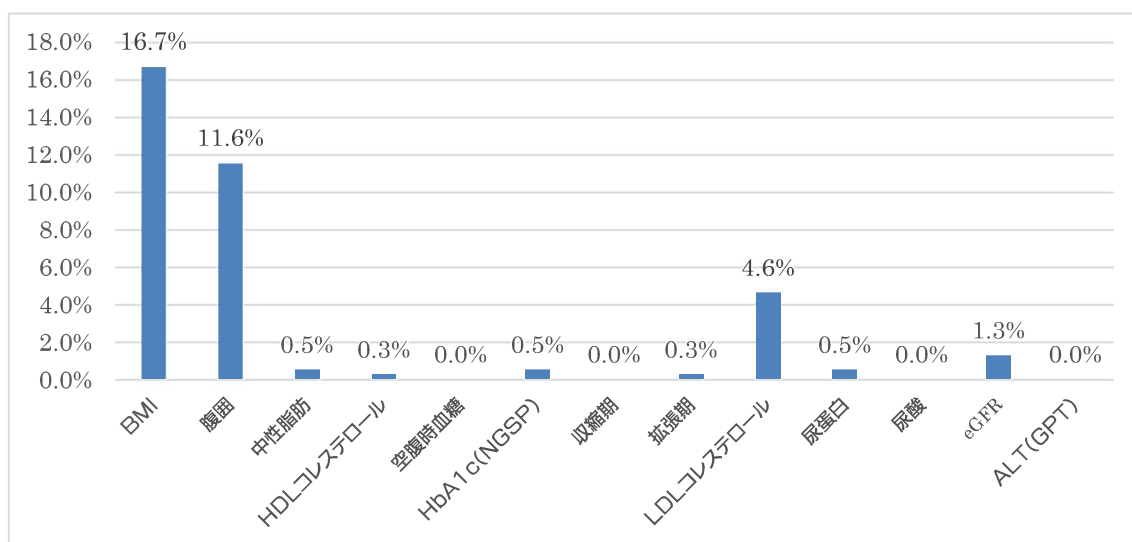
資料：保連合会端末（MAP システムより） H28 年度

5) 若い世代の健康診査

臼杵市では、40 歳から 74 歳までの国民健康保険加入者と合わせて 19 歳から 39 歳までの市民に、加入の保険にかかわらず希望者に健康診査（若年者健診）を実施しています。健診結果は特に BMI、腹囲の数値が基準値を超えている割合が多く、LDL コレステロールの数値が高い方も目立っています。特定健診対象年齢前からの生活習慣の改善が必要です（図表 19）。

若い年代から健康診査の機会を提供し、保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防に繋げることが、今後も重要だと考えます。

図表 19 18～39 歳以下の健康診査結果の主な有所見者の割合（389 人）



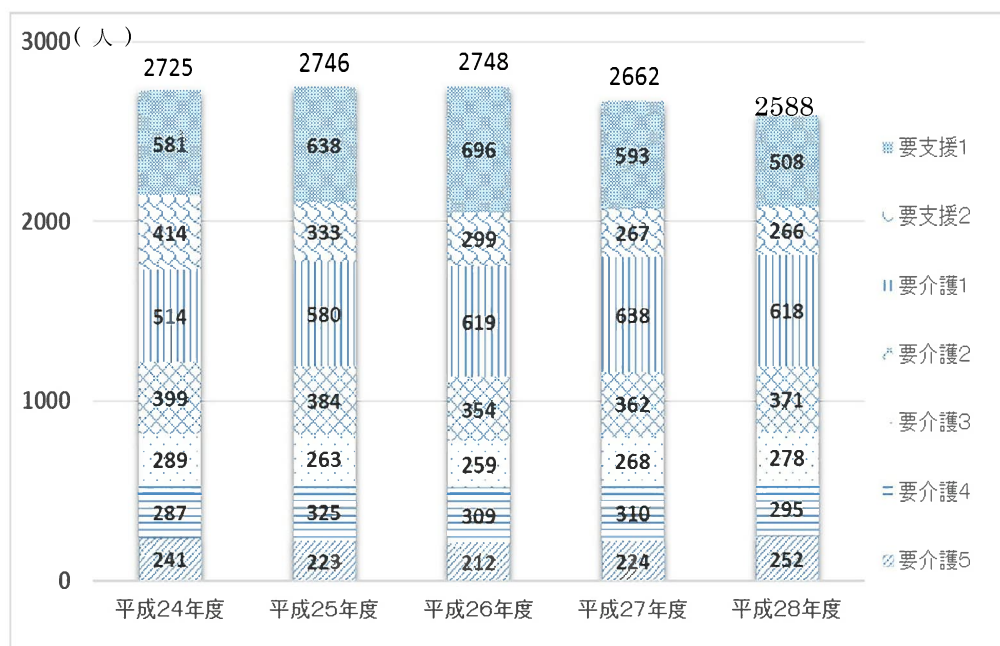
資料：H28 臼杵市若年者健診結果

6) 介護保険

臼杵市の平成 29 年 3 月の介護保険要介護（支援）認定者数は 2,588 人、認定率は 17.1%であり、平成 27 年度から減少に転じています。また全国平均や県平均よりも低くなっています（図表 20-1、20-2、20-3）。

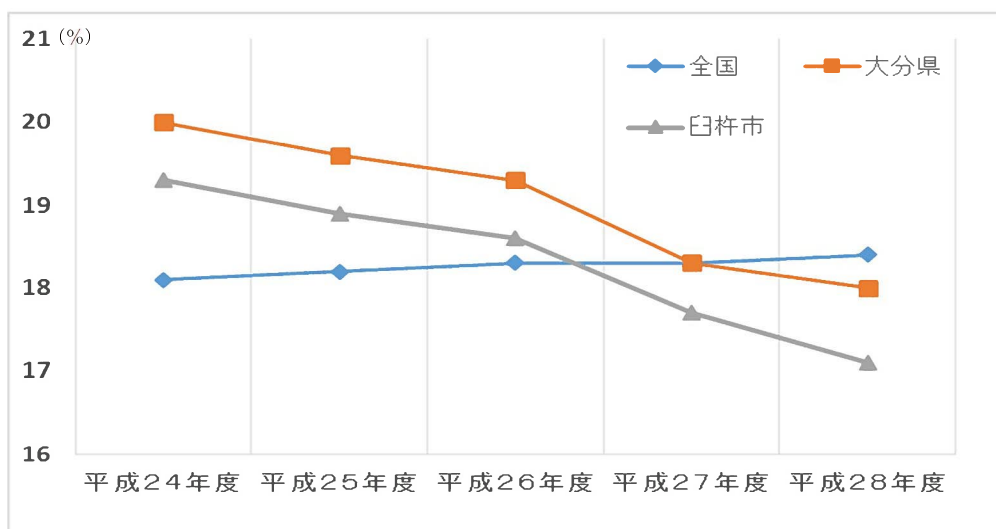
また、年齢階級別の認定率は、85 歳以上が高く、特に要支援 1・2、要介護 1・2 の軽度認定者が多く、要介護 3 以上の重度者が少ないという特徴があります（図表 20-4、20-5）また、介護給付費は、総額では平成 21 年度以降増加傾向が続いていましたが、利用者と同様、平成 27 年度から減少傾向に転じています（図表 20-6）。

図表 20-1 要介護度別認定者数の推移



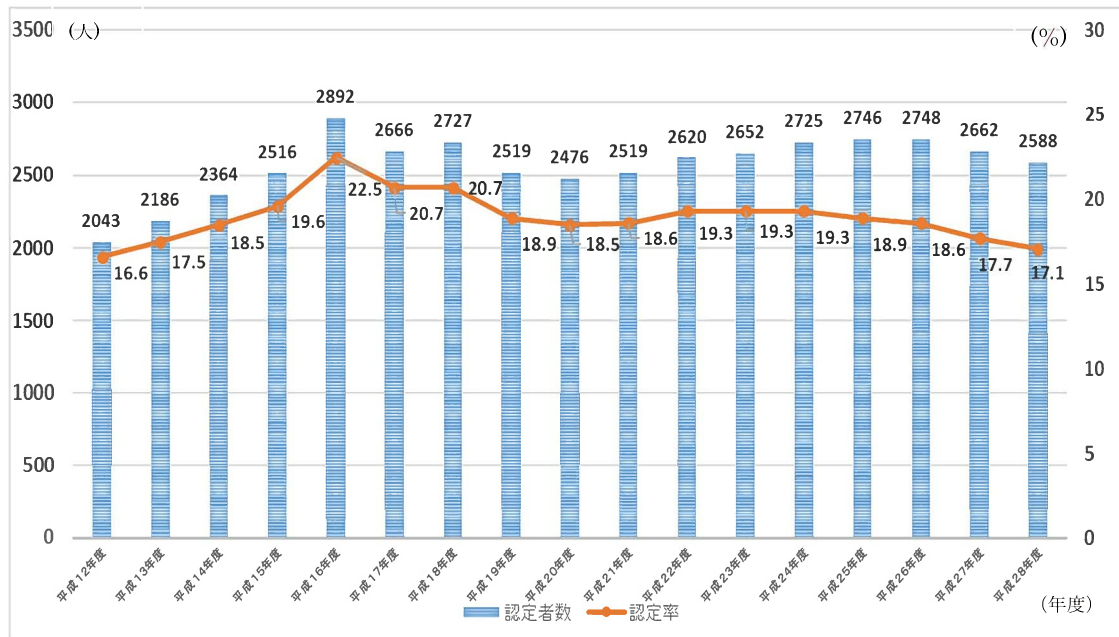
資料：臼杵市「介護保険事業状況報告（年報）」から作成（各年度末時点）

図表 20-2 認定率



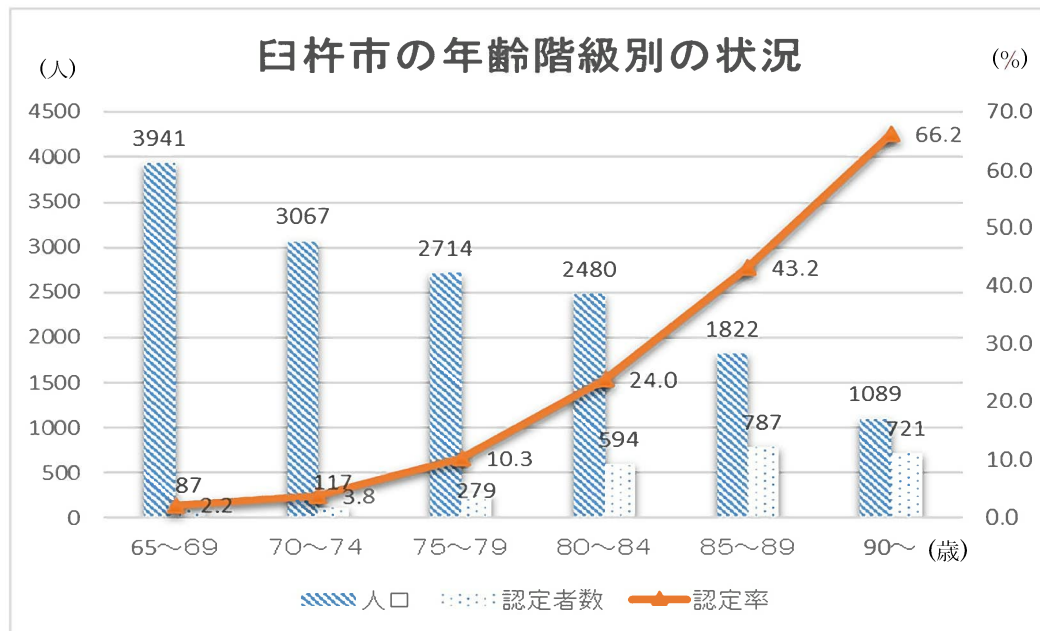
資料：厚生労働省、臼杵市「介護保険事業状況報告（年報）」から作成、各年度末時点
 注2：認定率は、第1号被保険者数に対する要介護（要支援）認定者数の割合で算出

図表 20-3 白杵市の要介護認定の状況



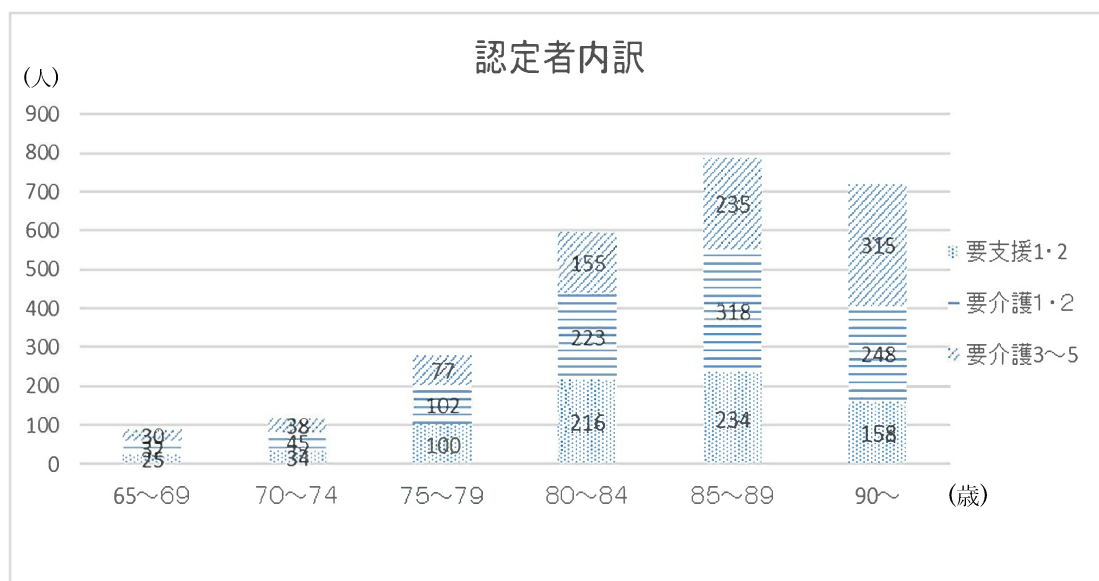
資料：厚生労働省、白杵市「介護保険事業状況報告（年報）」から作成、各年度末時点

図表 20-4 白杵市の年齢階級別の認定状況



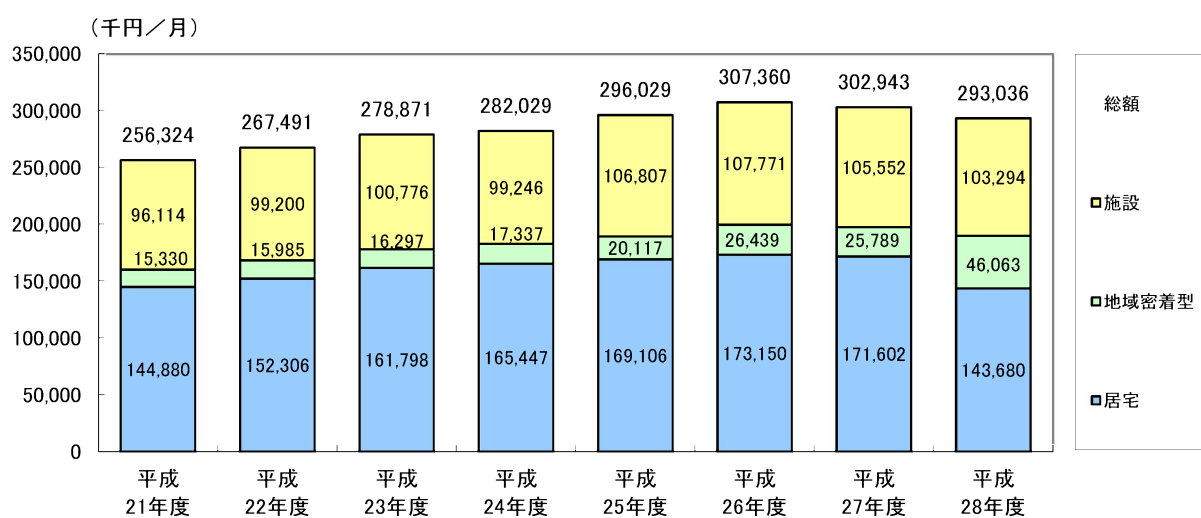
資料：白杵市介護保険（H29年10月）

図表 20-5 臼杵市の年齢階級別の認定者介護度状況の内訳



資料：臼杵市介護保険（H29年10月）

図表 20-6 サービス区分別給付費の推移（月平均）



資料：臼杵市介護保険